

家 計 簿 (川崎調査)

(表紙略)

(記入例)

10月25日

10月24日から11月30日まで毎日1頁を用いて記入して下さい。

1日1頁で書ききれない場合は次頁を用いて下さい。  
収入が全然なかったときや1〜2行で記入が終わったときも翌日分は次の頁から書き始めて下さい。

収 入			支 出										
※ 項 目	(1) 収入の種類	(2) 現金収入	(3) 現物収入 (見積り金額)	※ 項 目	(4) 品物(なにを) : 使いみち(なにに)	(5)誰用(誰が)				(6) 数 量 目 方	(7) 現金支出	(8) 掛 買 い } 月 賦 買 い } 金 額	(9) 現 物 消 費 (見 積 り 金 額)
						第1子	第2子	第3子	夫 妻				
	世帯主11月分給料	39,980			所 得 税 源 泉 徴 収						440		
	間代受け入れ11月分	5,000			住 民 税						1,440		
					健 康 保 険 料						1,439		
					労 働 組 合 費						300		
	昼食(ライス)御馳走になる		120		ラ イ ス カ レ ー 昼 食	○							120
					食 パ ン 朝 食	○	○	○	○	400g	40		
					塩 さ け 夕 食(おかず)		○	○	○	300g	135		
					と う ふ		○	○	○	2丁	40		
					キ ャ ベ ツ		○	○	○	1コ	60		
					馬 鈴 薯		○	○	○	1皿	50		
					う ど ん 昼 食				○		80		
					し ょ う ゆ 家 族 食 用	○	○	○	○	1.8ℓ		180	
					バ ス 代 買 物				○		30		
					入 浴 料 風 呂 屋				○	大人2人分	56		
					外 食 主 人 分				○		150		
					学 校 給 食 11 月 分			○			700		
					学 校 給 食 11 月 分			○			750		

繰越してきた手持現金額	現金収入	現金支出	翌日に繰越す手持現金額
2,000	44,980	5,890	41,090

	家庭内で食事をしたか否か			健康状態		
	朝食	昼食	夕食	健康	病気が	通院入院
夫	○		○	○		
妻	○	○	○	○		
第1子	○		○	○		
第2子	○		○			○
第3子	○		○	○		
世帯員以外の来客手伝等→				→左の人は誰ですか		

備 考 長男は、塩さけが嫌いで食べない  
二男、長女の学校給食費を支払う

## 家計簿の記入の仕方

1. この家計簿は昭和 40 年 10 月 24 日から 11 月 30 日まで毎日記入して下さい。家計簿の収入支出は 1 日 1 頁ずつ記入するのを原則としますが、書ききれない時は、さらに次頁を用いて記入して下さい。収入支出のなかった日や記入が 1～2 行位で終わった時も 1 頁を使い、日付を書き、さらに収入欄、支出欄の上部に、収支が全くなかった時は「収入なし」「支出なし」と書いて下さい。

2. ※印の所は記入しないで下さい。

3. 収入欄の記入の仕方

A 勤め先から給料や賃金をもらった場合は、次の要領にしたがって、該当する欄に記入します。

(1)欄：誰（世帯主、妻、世帯員）の給料、賃金を記入します。

(記入例 1)

収入			支出											
※ 項目	(1) 収入の種類	(2) 現金収入	(3) 現物収入 (見積り金額)	※ 項目	(4)		(5)誰用(誰が)				(6) 数量 目方	(7) 現金支出	(8) 掛買い金 月賦買い	(9) 現物消費 (見積り金額)
					品物(なにを)	使いみち(なにに)	第1子	第2子	第3子	夫妻				
	長男給料11月分前借り	5,000												
	長男 11月分給料	29,183		長男の給料	前借金返済						5,000			

B 勤め先からの給料や賃金以外に現金が入った場合は、次の要領にしたがって、該当する欄にそれぞれ記入します。

(1)欄：「9月分間代の受け入れ」、「古新聞紙を売る」、「預金引き出し」、「出張旅費の残金受け入れ」などと収入の種類が分るように記入し

(2)欄：現金収入金額を記入します。金額は給料から差し引かれた税金、健康保険料、種々の積立金などを含めた総額を書きます。

[注]1 この場合、差し引かれた税金、健康保険料などは1つ1つ現金支出として支出欄の(4)、(7)欄に記入して下さい。

2 給料や賃金が、会社から世帯の預金口座に直接振り込まれた場合は、給料支給日に「現金収入」の方に前と同様の方法で書くとともに、支出欄の方にも、(4)欄に「預金預け入れ」と使い途を書いた上、(7)欄「現金支出」欄にも金額を記入します。なお、あとで預金を引き出した場合は(1)欄に「預金引き出し」と書き、(2)欄「現金収入」にその引出し金額を記入します。

3 給料の一部を前借りしたり、先渡しされた場合は、そのことを、(1)欄にたとえば「一部前借り」「一部先渡し」などと記入します。その前借り分があとで給料から差し引かれたならば、必ず差し引かれる前の給料総額を(1)欄に書き、差し引かれた分(前借り分)は、(4)欄に「前借り金の返済」と書き(7)欄にその金額を書きます。(記入例 1)

ます。

(2)欄：(1)欄に記入したものの金額を記入します。また、内職賃、事業収入がはいった場合や、よそから商品券、小切手をもらった場合は、次のように記入します。

1 内職賃，事業収入などが入った場合

内職賃は誰がその内職をしたかを(1)欄に書き，その金額は，そのために使った経費を差し引いた正味の手取り金額を(2)欄に書きます。世帯主が勤めのかたわら事業を営んでいたり，世帯員がたばこ屋などの事業を営んでいる場合の事業収入は，そのうち家計に

繰り入れられた金額分だけを(2)欄に書きます。

2 よそ様から商品券や小切手をもらった場合商品券や小切手は現金とみなし，これをもらったときは「現金収入」として扱います。また，商品券や小切手で買物をしたり，もらった小切手を預金したりした場合は，それらを現金とみなして，一般の現金支出

(記入例2)

取 入			支 出											
※ 項 目	(1) 収入の種類	(2) 現金収入	(3) 現物収入 (見積り金額)	※ 項 目	(4) 品物(なにを) 使いみち(なにに)		(5)誰用(誰が)				(6) 数 量 目 方	(7) 現金支出	(8) 掛 買 い } 金 月 賦 買 い } 額	(9) 現物消費 (見積り金額)
							第 1 子	第 2 子	第 3 子	夫 妻				
	古新聞を売る	45												
	預金を引き出す	7,000												
	妻の内職の和服仕立代	1,000												
	知人から商品券をもらう	5,000												
	病氣見舞(バナナ)をもらう		800		バ ナ ナ	家 で 食 べ る	○	○	○	○	1房(15本)			500
					"	隣家に上げる					1房(10本)			300
	知人から服地をもらう		4,500		服 地	ス ー ツ				○	(W)3m			4,500
	叔父から御馳走になる		200		す し	夕 食	○							200

の場合と同様に扱います。(記入例2)

(2)欄：病氣見舞，知人から物をもらった場合，また，よそで御馳走になった場合などは，だいたいの目安で，見積り金額を定め，(1)，(3)欄に記入します。それと同時に，それらをその日に全部消費したものとして，なるべく対応する支出欄の(4)，(5)，(6)，(9)欄にも記入します。(記入例2)

4. 支出欄の記入の仕方

A 買い物や掛買いの支払いをしたり，預金をしたりなどして家計から現金商品券などがでた場合は，次の要領にしたがって，(4)，(5)，(6)，(7)欄にそれぞれ記入します。

(4)欄：品名(食パン，長ねぎ，塩さけなど1種類ごと)および，どのように使ったかを書きます。

(5)欄：使用者が明らかな時，その場所に○をつけて下さい。夫だけ，

妻だけ，夫妻で一緒に使ったときは夫妻のところに，家族全体で使う場合は全員に○印をつけます。とくに子供に関係のある支出については記入もれのないように注意して下さい。

(6)欄：買った品物の数量はg，cc，ℓ，mなどメートル法で書くのを原則としますが，1山，1皿，1袋などの単位で買った場合で，メートル法に直すのが大変な場合は，1山，1皿などとそのまま記入してもかまいません。

[注] 子供の学校給食は給食代を支払った日に「現金支出欄」に記入し，毎日食べた時には何も記入する必要はありません。

(7)欄：支払った金額を記入します。間貸しや商売をしている世帯の場合，家賃，地代，電気料，水道料などは，家族のために支出した分だけを分けて書きます。店の分と家計の分が一括して支払われている場合は，店と奥との面積や，灯数，人数などの割合によって，家計の

(記入例3)

※ 項目	支				出					
	(4)		(5)誰用(誰が)				(6) 数量 目方	(7) 現金支出	(8) 掛買い}金 月賦買い}額	(9) 現物消費 (見積り金額)
	品目 (なにを)	使いみち (なにに)	第1子	第2子	第3子	夫妻				
	みそ 掛買い	家で 食べる	○	○	○	○	500g		60	
	砂糖 掛買い	"	○	○	○	○	1kg		120	
	かん詰 掛買い	友人への 見舞品					5かん		650	

〔注〕 掛や月賦で物を買ったときは、品目および使い途別に行を分けて記入して下さい。

(記入例5)

取			支							出				
※ 項目	(1) 収入の種類	(2) 現物収入	(3) 現物収入 (見積り金額)	※ 項目	(4)		(5)誰用(誰が)				(6) 数量 目方	(7) 現金支出	(8) 掛買い}金 月賦買い}額	(9) 現物消費 (見積り金額)
					品目(なにを)	使いみち(なにに)	第1子	第2子	第3子	夫妻				
	預金を引き出す	912			電話料	家庭用	○	○	○	○	10月分	912		
	"	200,000			ピアノ	長女用		○			1台	200,000		

分だけを推定して書いて下さい。

B 掛買い月賦買いをした場合は、(4)、(5)、(6)、(8)欄を用いて記入します。(記入例3)

〔注〕1 水道、電気、ガス、新聞、牛乳など月ぎめで購入して、代金を一括払いするものは掛買いとはしません。支払った時に現金支出として下さい。

2 掛買い、月賦買いをした場合は、(4)欄に、掛買い代金、あるいは月賦代金と記し、使いみち欄にその内容(とくに、何時の掛買い、月賦買いのもの

(記入例4)

※ 項目	支				出					
	(4)		(5)誰用(誰が)				(6) 数量 目方	(7) 現金支出	(8) 掛買い}金 月賦買い}額	(9) 現物消費 (見積り金額)
	品目 (なにを)	使いみち (なにに)	第1子	第2子	第3子	夫妻				
	酒屋 (10月分)	掛 払						980		
	テレビ 月賦	購入頭金 支払い						5,000		
	" 月賦	残金分							55,000	
	主人冬背 広(10月)	月 払						2,000		

〔注〕 掛買い払いの種類が多い場合は、一つ一つ詳細に書かなくても、一括して掛買い払いの全金額を記入しても差支えない。ただし、上の例では、一行目と四行目は一括記入してよいが、二、三行目は分離して記入しなければならない。

のであるか)を記入し、(7)欄にその支払い額を記入します。(記入例4)

C 銀行預金からの直接の支払い(電話料など)小切手での支払いは、(1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)欄を用いて記入して下さい。(記入例5)

D その他、支出に際して、とくに注意することは次の通りです。

1 主人の小遣い、子供の小遣いは、小遣いとして記入せず、その内容を、期間中別にメモしておき、あとでその内容を家計簿に記入し

して下さい。とくに主人の小遣いのうち、子供のために支出したものは、忘れずにつけておいて下さい。

〔注〕 できたら、御主人、子供さん、お一人お一人に、毎日使った金のメモをしておいていただければ、それが一番よいわけです。

2 もらいもの、外食などの記入は、とくに忘れないよう注意して下さい。

#### 5. 繰越してきた手持現金額+現金収入-現金支出=翌日に繰越す手持現金額

厳密に収入、支出をたし、引きして、その日の手持現金にぴたりと合わせる必要はありません。

今朝、手許にあった現金(商品券などがある場合はそれも入れて)と、その日の内の収支をざっと計算して、計算上、残っていなければならない残金と実際手許に残っている現金とが大きく喰い違っているときは、何かつけおちがあるはずですから、記入洩れがないかを、もう一度考えて下さい。ここは、その程度に使う欄で、必ずしも等しくなる必要はなく、大体合っていればよいわけです。

#### 6. 食事、健康の状況欄の記入の仕方

家庭内で食事をしたか否か

- (1) 家庭内で食事をした場合だけ、○印をつけること。
- (2) 離乳前の子供は記入する必要はありません。
- (3) 来客、手伝人などは、それが誰であるか具体的に記入しておいて下さい。

健康状態

- (1) 通院・入院とは、外来または入院して医師か歯科医師の治療をうけている場合をいいます。お産のための入院の時は「お産」と書いて下さい。
- (2) 体の具合が悪いために、日常の業務を中止したり、学校を休んだり、床につくような場合は病気として○をつけ、けがの場合は、何らかの治療をしている場合には○をつけて下さい。
- (3) (1)または(2)に該当しない場合は、すべて「健康」であるとして、健康のところに○をして下さい。